

# 北九州市民の会ニュース

## 北九州市議団が緊急申入れ 「コロナ封じ込めを」

日本共産党北九州市議団（荒川団長）は4月5日、大規模検査による「コロナ封じ込め」と経済支援強化を求め、北九州市に緊急申入れを行いました。荒川団長はじめ、先の市議選で当選した8市議全員が参加。鈴木清副市長、永富秀樹保健福祉局長、山口博由緊急経済対策室長が対応しました。



緊急申し入れを行う日本共産党北九州市議団（起立しているのは荒川団長）

申し入れたのは、大規模な検査の実施、ワクチン接種体制の構築、感染抑止体制の抜本的強化と、「コロナ封じ込め」にふさわしい規模での経済対策、生活困窮体制の強化を柱とした11項目。荒川団長が「新型コロナ問題を乗り切るために一緒に頑張っていきたい」とあいさつ。市議団の要請に対し、鈴木清市長らは「検査について、これからは訪問介護にも広げて高齢者施設などに対応してい

く」「感染症対策の危機管理という観点から保健所の強化のあり方についてはしっかり検証して体制強化に努める」「事業者を守るために適切な制度設計を国、件と一緒にやっていく。また制度の情報がしっかり届くようにしていきたい」などと答えました。

党市議団の申し入れは昨年2月以降、9度目となります。

### 福岡県知事選挙を終えて

二〇二一年 四月十二日

四月十一日投票で行われた福岡県知事選挙で、「女性知事を誕生させるみんなの会」無所属の星野みえ子候補（日本共産党、ふくおか緑の党支持）は、二九・六一％という過去最低の投票率（前回四二・七二％）の中で、二十三万二四六五票（得票率一九・〇％）を獲得しましたが、当選には及びませんでした。一騎打ちでたたかった前回（二〇一五年）の得票率を〇・六ポイント上回りました。短期間の取り組みで大健闘の結果でした。

福岡県初の女性知事を誕生させる為に応援して下さった幅広い県民のみなさんに、心からお礼を申し上げます。また、支持を表明し、「奮闘いただきました日本共産党の皆さん、ふくおか緑の党のみなさんに心から敬意を表し、感謝申し上げます。五十七団体、個人の方からお寄せいただいた推薦もこの選挙の財産です。そして何よりも、急な要請にも関わらず、このまま県民に苦難を押し付ける県政は許せないと立候補を決意し、選挙戦を元気にたたかっていた星野みえ子さんには、心から感謝をし、最大級の拍手を送りたいと思います。本当にありがとうございます。

今回の選挙は、副知事が「小川県政を継承」と立候補を表明され、このままコロナ対策もせず、女性の活躍の場も見通せない県政が続くのかと危機感を持った女性たちのたたかいです。「結果が明白な選挙に税金投入は無駄」という方もおられる中でのたたかいです。私たちは、メインスローガンを「だれ一人取り残さない県政」とし、二つの柱立てをしました。

一、コロナ対策に全力をあげ、いのちと暮らしを守る

二、ジェンダー平等をすすめ、ケア・社会保障に手厚い県政に

数人のつぎやきで始まったたたかいは、福岡県下の女性たちが我が事と受け止め、大きな渦となって県下に広がりました。「諦めない」「黙らない」「だれ一人取り残さない県政」を望む声は、日を追うごとに大きくなっていきました。星野みえ子候補が語る政策は、行く先々での県民の苦難や要望を聞き取り、より充実したものになりました。

残念なのは、相手候補の拒否により公開討論会が開かれず、いくつかの団体が提出した公開質問状も実施されずに終わった事です。これでは政策の違いが見えず、県民の意志が正しく反映されたいと思いません。投票率の低さにも繋がったと思います。

この県知事選挙は、七十五年前の四月一〇日の衆議院選挙で女性参政権が行使され、初の女性議員三十九人が誕生したという誇らしい歴史から繋がっています。弱い立場の人たちに光があたる事は、全ての人がしあわせになる事です。

今回の選挙は、新しい二十一世紀の幕開けです。

選挙中のSNSで多くの声が集約されました。まだまだ見通しが立たないコロナ禍の中で、今回候補者や会に寄せられた願いや声を大切に、だれ一人取り残さない県政に刷新する為、今後も発信を続けたいと思います。

#### 「女性知事を誕生させるみんなの会」共同代表

石村善治 清水とし子 嶽村久美子 福田光子 三輪幸子

ぜひ参加してください!!

開発や建築はダメ！ 土地の評価は下がる！ 土地が売れなくなる！

市内18000世帯が対象

ご存知ですか

市街化区域

から ⇒

市街化調整区域

に変更

※誰でも建築できる

※基本的には建築できない

変更の候補地

行政区	人口	建物
門司	12900	6200
小倉北	2200	1100
小倉南	1000	600
若松	6200	3200
八幡西	2500	1300
戸畑	400	200
八幡東	10000	5400
	35200	18000



北九州市は、災害に強くコンパクトなまちづくりを進めるとして、斜面地の市街化区域を市街化調整区域へ区分直しを行い、住宅地としての開発を抑制し、概ね30年後を目途に緩やかな無居住化する計画を進めています。

八幡東区では昨年2月から約5400世帯1万人を対象に住民説明会が先行的に進められ、今年3月には八幡東区を除く6区の候補地が示されました。

既に住民説明会が行われた八幡東区では「地域がバラバラになる」「資産価値が落ちる」「今までの街づくりの努力はなんだったのか」など、不安とともに不満の声が多数あがっています。本来、まちづくりは、住民の声をよく聞き住民参加型、住民合意で進めるべきです。みなさんといっしょに、まちづくりについて考えてみたいと思います。ご参加ください。

第14回 市民講座 (出前講演 & 学習会)

5月15日 土 午後2時より

北九州市男せ 共同参画センター「ムーブ」大セミナールーム 小倉北区大手町1番4号

第1部 出前講演 北九州市建築都市局土地利用担当係長 第2部 講演 宮崎康徳氏 (福岡県自治体問題研究所 研究員)

資料代 300円

お願い：参加される方は、マスクを着用ください。なお、席席数の制限により先着70名様とさせていただきます。

主催 平和とくらしを守る北九州市民の会 連絡先 北九州市小倉北区田町13-21 ☎093-592-5000

平和のための戦争展 チラシが出来ました

2021年 第26回 平和のための戦争展 in 北九州

日時 7月10日(土) 11日(日) 場所 黒崎コムシティ (八幡西区黒崎/JR黒崎駅隣) 午前10時～

戦争展の企画内容、スケジュール

**無料入場**

7階 こどもホール

- 7/10 13時～開会式、実行委員長挨拶 北九州・平和のうたこえ
- 13時半～語り部
- 15時半～青年の主張

3階 市民ギャラリー

- 7/10 10時～17時
- 7/11 10時～16時

中学生のための従軍慰安婦展、福岡県反核医師の会 原爆と原発、北九州平和資料館、辺野古は今、 広島原爆写真集、村瀬守保中国戦線従軍

パネル展示

平和のための戦争展 2年ぶりに開催

平和のための戦争展は昨年はコロナ禍で実施できませんでしたが、1995年8月4日～6日、北九州商工貿易会館で第1回が開催されて以降、今年で26回目を迎えます。戦争の悲惨さ、愚かさを市民の皆さまに、観て、触って、聞いて、知って頂き、非戦の想いを広めることが、私たちの願いです。是非一度お越しください。

北九州の戦争遺跡めぐりツアー

今年は7月18日(日)13時から、小倉の戦跡を回ります。小倉陸軍造兵廠跡から山田弾薬庫跡、曾根毒ガス工場跡の見学を予定しています。小倉陸軍造兵廠で作られた砲弾に、火薬や毒ガスが充填され、殺人兵器化した跡を巡りながら、愚かな戦争が再び起きないようにするために、何か必要なことを考えてみたいと思います。参加希望の方は7月11日までにご連絡ください。

カンパ、賛助募金のお願い

戦争展は、一人でも多くの市民の方にご覧いただけるよう、入場無料で運営されています。戦争展の成功のために皆さまのカンパ、賛助募金をお願いいたします。

2021年 第26回 平和のための戦争展 in 北九州

〒803-0817 北九州市小倉北区田町13-21 田町ビル3階 Tel: 090-6892-7715(原田)、090-7150-3090(香川) mail: sensoutenkitaq@gmail.com



(キリトリ線)

02 福岡	払込取扱票	通常払込料金加入者負担
0170000	169811	
平和のための戦争展in北九州実行委員会事務局		科金 特取
通	信	関
払込先住所	受付局日附印	特取取扱

この受取額は大切に保管ください。

賛助募金で運営しています。ぜひご協力を!!

平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F Tel 093-592-5000 FAX093-571-4346 http://siminnokai.sakura.ne.jp e-mail:koe@siminnokai.com

